



私たちが ～平成20年度 嚶鳴同窓会総会～

平成20年11月16日(日)、嚶鳴同窓会総会がパレスグランデールにて行われました。当日は600名を超える同窓生の皆様にご参加いただきました。

総会は佐藤倫子前会長のご挨拶で始まり、次に黒田聖司校長先生より10周年記念行事のご報告や学校の現状などをお話いただきました。議事は松浦英子前副会長が議長を務め、厳粛に滞りなく進行いたしました。

嚶鳴精神でつながる

昭和63年卒の恩師である長岡信也先生に来賓を代表してご挨拶いただきました。高邁な理想を掲げ独自の教育理念を持ってご指導いただいた当時を振り返り、改めて先生方の



情熱とご努力に感銘いたしました。また、東京支部長の田中克子様が、年々盛り上がりを見せている東京支部総会の様子をご報告下さいました。

この度祝賀を受ける米寿の方は13名、喜寿の方は60名となりました。米寿を代表してご登壇いただいた鈴木満子様からは、太極拳をご披露いただき、長年心身鍛錬のために取り組んでこられた様子を窺い知ることができました。

今年度の喜寿の皆様は、戦時下で高校生活を送られた最後の学年です。憧れの旧校舎が火災で焼失し皆で悲しんで泣いたこと、川崎の軍需工場での勤労奉仕で学友を亡くすも、気概と誇りをもって学生生活を送っておられたことなど、まるで日に浮かぶようなお話ぶりで、一同涙も交えながら聞き入っております。その後、喜寿の皆様全員より「野に咲くはなのように」の歌をご披露いただきました。

今年のアトラクションはイタリヤで活躍されているソプラノ歌手、平成元年卒の志鎌聡子さんの歌でお楽しみいただきます。

(昭和63年卒 武田 靖子)

引き続き祝賀式典では、今年度の喜寿の皆様は、戦時下で高校生活を送られた最後の学年です。憧れの旧校舎が火災で焼失し皆で悲しんで泣いたこと、川崎の軍需工場での勤労奉仕で学友を亡くすも、気概と誇りをもって学生生活を送っておられたことなど、まるで日に浮かぶようなお話ぶりで、一同涙も交えながら聞き入っております。その後、喜寿の皆様全員より「野に咲くはなのように」の歌をご披露いただきました。

一言でいえば今回の同窓会総会のテーマは「つながり」でした。最後にそのつながりを全員で共有することが、私たち当番学年のゴールでした。

同窓会総会を感慨無量に終えることができましたのも、皆様の温かいご支援ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

(昭和63年卒 武田 靖子)

嚶鳴の110年と今 ～嚶鳴同窓会東京支部～



6月28日(日)、催されました。ホテルオークラにおいて平成21年嚶鳴同窓会東京支部総会が開かれました。

山形からは黒田聖司校長先生、恩師の小原直子先生、本部役員の方々と、これまで数々のご助力をいただいた佐藤倫子前会長がご出席くださいました。

今年のエンターテインメントはDVD「写真でふりかえる西高110年のあゆみと今」の上映と東京嚶鳴女声合唱団の歌声でした。

DVDは準備学年の昭和57年卒生が、西高や諸先輩のご協力により集めた写真や資料を編集して作った力作です。香澄町校舎、部活動、修学旅行、そして苦しかった戦中の事…。なつかしい写真の数々に涙ぐむ会員も多数おりました。

総会参加者は昨年を上まわる282名、内、平成21年卒の新人12名の出席がありました。嚶鳴の輪を次の世代へ受け継いで行くための種々の取り組みが、ようやく成果を上げつつあると感じました。

(昭和44年卒 笠井 ひで子)

若い力も加わって ～嚶鳴同窓会寒河江支部～



2年に一度開かれる寒河江支部総会は、第6回を数えることとなり、4月25日(土)、グランデール寒河江を会場に開催されました。

新役員体制となつて初めての総会に、どうなる事かと心配しましたが、当日は大先輩を始め、これまで参加された事のない若い方が多数参加され、活気ある若やいだ総会となりました。議事は滞りなく進行し、皆で声掛け合つて、会員を増やしていくこととし、締めくくりました。

新調した「嚶鳴同窓会」の看板を背に記念写真を撮り、

(昭和34年卒 佐藤 陽子)



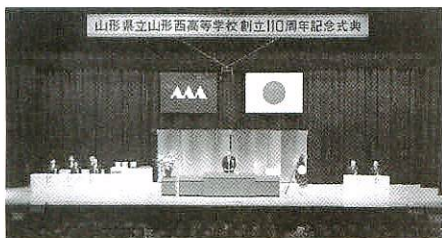
母校の歩みと「嚶鳴」の誇りを心に刻んで

創立110周年記念式典

平成20年10月23日、山形県県民会館において山形県立山形西高等学校創立110周年記念式典が挙行されました。式典では校長式辞に始まり、110周年記念事業実行委員会会長の尾原正悦郎嚶鳴後援会長の挨拶や、山形県教育長山口常夫様の祝辞などに長い歴史を振り返ると共に、「嚶鳴精神」で繋がれている過去から現在までの西高の存在を感じ、生徒も職員も聞き入っていました。

記念講演としてお招きしたのは48年卒業の女優・渡辺えり氏。「歩いてきた道、歩いてゆく道 舞台に恋して」という演題で、全校生徒と講演を聴きに來られた保護者および一般を含めた満員の聴衆を前に、独特の語り口で会場を沸かせました。

最後に、記念演奏として嚶鳴女声合唱団の演奏がありました。始めに現役音楽部員と嚶鳴女声合唱団合同により1



曲演奏され、世代を超えた80人の合唱団が心をひとつにして音楽を届けました。その後、阿部昌司氏指揮により、嚶鳴女声合唱団が得意の高田作品や当時のコンクール曲を披露し、その豊かな表現力と深い音色で聴衆を魅了しました。また最後は、もう一度合同で山形県民歌「最上川」を高らかに歌いあげ、110周年記念式典を感動的に締めくくりました。

記念式典次第

- 1 開式の辞
- 2 君が代斉唱
- 3 校長式辞
- 4 挨拶 創立110周年記念事業実行委員会会長 尾原正悦郎
- 5 祝辞 山形県教育長 山口 常夫様
- 6 感謝状贈呈 株式会社ナイガイ様 山形建設株式会社様 山形カロツェリア研究会様
- 7 校歌斉唱
- 8 閉式の辞

記念講演

演題 「歩いてきた道、歩いてゆく道 舞台に恋して」
講師 渡辺 えり氏（劇作家・演出家・女優）

記念合唱

嚶鳴女声合唱団・山形西高等学校音楽部合同
指揮 吉田 朋世 ピアノ 須藤恵美子
そのひとがうたうとき 詩・谷川俊太郎 曲・松下 耕
嚶鳴女声合唱団
指揮 阿部 昌司 ピアノ 須藤恵美子
赤い機関車 詩・高田 敏子 曲・高木 東六
女声合唱組曲「水のいのち」から 川 海よ
詩・高野喜久雄 曲・高田 三郎

在校生の活躍

- (県高校総合体育大会)
- 登山部 最優秀 (インターハイ出場)
 - サッカー部 第1位 (東北大会出場)
 - なぎなた部 第1位 (インターハイ・東北大会出場)
 - 団体競技 第1位 (インターハイ・東北大会出場)
 - 個人試合 第1位 八鍬 真緒 (東北大会出場)
 - 第2位 インターハイ・東北大会出場
 - 第3位 八鍬 里咲 (東北大会出場)
 - 演技競技 (バク) 第1位 長谷川詩織 明野 (東北大会出場)
 - 第2位 インターハイ・東北大会出場
 - 第3位 高橋美帆 汐里 (東北大会出場)
 - 第4位 インターハイ・東北大会出場
 - 第5位 八鍬 真緒 (東北大会出場)
 - 第6位 八鍬 里咲 (東北大会出場)
 - テニス部 団体 第2位 (東北大会出場)
 - シングルス 第1位 岩田 弘絵 (東北大会出場)
 - ベスト8 大泉和佳子 (東北大会出場)
 - ダブルス 第2位 大泉和佳子 岩田 弘絵 (東北大会出場)
 - 卓球部 団体 第3位
 - ダブルス ベスト6 原田 夏美 逸見 枝里 (東北大会出場)
 - シングルス ベスト12 逸見 枝里 (東北大会出場)
 - バドミントン部 団体 第3位
 - ダブルス ベスト8 齋藤佳菜絵 高橋 恵 三沢 優香
 - シングルス ベスト8

- 新体操部 団体 第3位
- 陸上競技部 走幅跳 第3位 中村 咲季 (東北大会出場)
- 第7位 佐藤 青葉 (東北大会出場)
- 800m 第5位 秋葉小百合 (東北大会出場)
- 7種競技 第4位 佐藤 青葉
- 〈第47回福沢諭吉記念祭全国高校弁論大会〉 最優秀賞 (1位) 佐竹 華奈
- 〈横尾弁医記念杯第63回全国高等学校弁論大会〉 東海学園弁論部OB会奨励賞 佐藤友紀子
- 放送部 (山形県高校放送コンテスト) 兼NHK全国高校放送コンテスト山形県予選会
- ラジオキャンペーン部門 第2位 (全国大会出場)
- 朗読部門 第3位 白井 詩織 (全国大会出場)
- 第4位 岡崎 和花 (全国大会出場)
- アナウンス部門 第6位 香曾我部早紀 (全国大会出場)
- 美術部 (全国高等学校総合文化祭) 出品 國井 萌・三宅 友子
- 〈第54回全日本学生美術展〉 特選 三宅 友子
- 音楽部 (NHK全国学校音楽コンクール山形県コンクール) 金賞
- (NHK全国学校音楽コンクール東北ブロックコンクール) 銀賞
- 〈全日本合唱コンクール山形県大会〉 金賞
- 〈全日本合唱コンクール東北支部大会〉 銅賞

西高生がんばってます!!

平成21年度のインターハイには、登山部、い足跡を残しました。テニス部の出場が決定して、登山部は7年連続で、過去の最高成績は一昨年6位です。今年も引継ぎを期待しています。なぎなた部は個人シングルスに2年生の出場が決まっています。県のトップ選手として注目が集まっています。文化部も引継ぎを期待しています。文化祭には放送部、美術部が参加します。全国レベルを経験す



る生徒とそれを心から応援する生徒によって、学校全体が活気に溢れています。後輩達の活躍に期待ください。



いつまでも輝いて...
卒業生からのお便り

山形を元気にしたい一念で県知事に

今年2月、山形はもとより東北で初めての女性知事となった吉村美栄子さんは、嚶鳴同窓生のお一人。高校時代の思い出や母校への思い、これからの抱負などを伺いました。

山形県知事 昭和45年卒 吉村 美栄子さん



自宅事務所にて

吉村さんが県知事に就任され、私たち同窓生も大変うれしく誇りに思っております。

ありがとうございます。今回の選挙では同窓生の皆さんが応援してくださって、足をしっかりと支えていただいていると感じました。県内のどこへ行っても「私も嚶鳴です、がんばってください」と同窓生の方から声をかけていたのだいて、とても心強かったですね。この場をお借りして心から御礼申し上げます。

なな生徒でしたか。勉強はしましたし、生徒会の規約改正委員でした。でも、模範生ではありませんでした。子供から大人になりかけの多感な年ごろで、人生とか愛とか、いろいろなことを考えていましたね。非常に生意気な生徒だったかな(笑)。

私は大江町の七軒という所で生まれ育って、小さいころは野山を駆けまわって遊んでいました。くだものが大好きで、なぜか長野の果樹園にお嫁に行きたいと思っていたんです。小学校の高学年になると探検家、中学生のころは社会正義を実現する新聞記者にあこがれて。いま思うと、世の中のことに関心を持ちはじめていたんでしょうね。

同時にそのころ、姉夫婦に女の子が生まれて、この姪が少しづつ言葉覚えていくのを面白いと思ったんです。それで言語心理への関心が芽生えて、高校時代には心理学や哲学に興味を持つようになり、屋根が上がって星空を眺めながら、人生とは、生きるとは何かと考えることも度々ありました。夢見る乙女だったんです(笑)。下宿して家族と離れていたため、一人で考える時間があつたからかもしれません。

一心に残っている思い出は？
2年生のときの事です。日野顕正先生が担任で、クラスマツチで優勝したんです。私が脚本を担当して『樞姫』の劇もやりましたし。あのときは、クラスの仲間がまとまって一つのものを創り上げる楽しさを味わいました。

いろいろな思い出があります。いま西高生の皆さんには、勉強ももちろんですが「考えることが大事」と伝えたいですね。考えるということ、自分をつくること。何も考えないでは自分が深くなれませんから、大いに悩んで大いに考えてほしいと思います。

道木並

青木 智子
大将級の寒波が到来し、我が庭の池やつくばいにぶ厚い氷が張った時の事である。勤めていた山形市内の某中学校の生徒達に、H・Rで「水」を山形方言で何と「言うか」と尋ねた。誰一人答えられなかった。

云うまでもなく「水」の山形方言はスガである。「春になればスガコも溶けて...」の歌にあるスガの頃はよく口ずさんだ歌であり、スガという語を知らぬ子供はいなかった。しかし、生徒達は歌を聞いたことがないと言う。更に驚いたことがある。その時、日本海に浮かぶ隠岐島や佐渡島では、水のことを「シミ」と呼んでいて、冬は「豆餅や茹でた大根を寒気にさらして作る「凍み豆腐」や「凍み大根」も、或いはその筋から伝来したものかも知れないと話した。生徒達の殆んどが、「凍み豆腐」や「凍み大根」がわからないと言う。食生活が様変わりしている今の子供には無理からぬことかと説明した。



医師 29 年目になりました

昭和50年卒 池田 こずえ



私は昭和56年に山形大学医学部を卒業し、医師免許を修得しましたので、今年で医師29年目になりました。今は新卒医師の35-40%が女性ですが、私が卒業した頃は学年での女性の割合は5-10%でした。男性が圧倒的に

多かった。以後、平成7年まで山形大学医学部第一内科で研究・教育・臨床を行い、その後は現在の済生会山形済生病院で循環器内科医として勤務しています。また、大学卒業した年の5月に、医学部の一学年上だった夫と結婚し、昭和57年と60年に出産しました。子供二人は同居の私の両親が全面的に世話をしてくれましたので私は仕事にほぼ完全に専念できました。しかし、同僚の女性医師の多くが、共働きで子供を託児所に預け、子育てが熱を出したときには呼ば出されたり仕事を休んだり大変苦労されていました。現在は女性医師の数が大変増えたものの、育児などでの生活支援はまだ十分ではなく、同志の女性医師と共に、平成17年6月に、山形県内の女性医師の生活と仕事を支援する目的で「山形女性医師ネットワーク」を立ち上げました。女性医師も男性医師も働きやすい環境となるよう活動しています。

嚶鳴のココロは今も！

昭和62年卒 越後 麻理



現在、東京渋谷のNHKでプロデューサーをしています。担当は、『着信御礼！ケータイ大喜利』や若者向けの特集番組。今年1月に放送した特番では全国から1,000人の若者を集めねばならず、先生方や卒業生の皆様にお力をお借りしました。改めて御礼申し上げます。

「西高出身でよかったー」と思う事が何度もありました。進学校ではありませんが、部活や校内行事にも「熱く」参加するのが嚶鳴の精神です。限られた時間の中で一丸となって取り組む、その過程をも楽しんでしまう。それは、テレビ現場で最も必要とされるチカラなのです。思えばわたしの初脚本・初演出が嚶鳴祭前夜祭での寸劇でした。クラス企画が縁日



嚶鳴祭前夜祭での寸劇

「異色の新人」と呼ばれて

平成5年卒 野澤 真奈美



警察学校の卒業式で(前列左)

私は昨年、33歳にして警察官になりました。私は食べていくのに必死でした。昼はアルバイトで夜中に練習という毎日でした。年をとると地元の新聞は、私のことを「異色の新人」と題して紹介して下さいました。同級生や知合いから「新聞見たよ」等の反響をいただきました。そして昨年、両親やこれまで自分が異色だなどと思つたことはありませんでした。しかし、そう言われると、確かに私ほど好き放題生きてきた人はいないかもしれませんが、夢中で生きていく間に、いつか私は異色の人間になっていたのかもしれない。これから先、私は、これまでの経験を最大限に活かし、「異色の警察官」として少しでも山形県民の力になれるよう精一杯生きていきます。

高校時代は登山部に在席し、良き先生や仲間と毎週大好きな山登りを楽しみました。国体やインターハイも経験させていただきました。大学では工学部に在席しましたが、勉強そっちのけでゴルフに夢中でした。卒業後は、大学で学んだ事など全く活かさぬまま、プロ





平成20年度 主行事務報告

| | | | |
|-------|--------|-------------------|---------------|
| 平成20年 | 5月7日 | 同窓会会計監査 | 本校嚶鳴会館事務室 |
| | 5月9日 | 第1回評議員会 | 本校嚶鳴会館食堂 |
| | 5月15日 | 嚶鳴三会会長副会長会 | |
| | 6月15日 | 東京支部総会 | ホテルオークラ東京 |
| | 6月25日 | 校内合唱コンクール | 山形県県民会館 |
| | 8月18日 | 第2回評議員会・第1回クラス幹事会 | 本校図書館・本校101教室 |
| | 10月23日 | 創立110周年記念式典 | 山形県県民会館 |
| | 11月16日 | 平成20年度同窓会総会 | パレスグランデール |
| | 12月16日 | 次年度当番学年へ引継ぎ会 | パレスグランデール |
| | 平成21年 | 2月19日 | 臨時評議員会 |
| 2月27日 | | 同窓会入会式 | 本校嚶鳴会館和室 |
| 3月1日 | | 第55回卒業証書授与式 | 本校体育館 |
| 3月23日 | | 三役引継ぎ会 | 本校嚶鳴会館事務室 |

平成20年度 維持会費納入状況 (平成21年6月15日現在・納入者氏名省略)

◎平成20年度分で平成20年4月1日～21年6月15日までに納入されたもの ※150クラス分 450,000円

| | | | | | | | |
|----|----------|--------|-------|--------|-------|-------|----|
| 高女 | 昭和23～25年 | 西高 | 昭和37年 | 1～5組 | 西高 | 昭和48年 | 6組 |
| | 昭和26年 | 1～4組 | 昭和38年 | 1～5組 | 昭和50年 | 3・4組 | |
| | 昭和27年 | 1～4組 | 昭和39年 | 1～5組 | 昭和55年 | 1～6組 | |
| | 昭和28年 | 1～4組 | 昭和40年 | 1～6組 | 昭和57年 | 1・2組 | |
| | 昭和29年 | 1・3・5組 | 昭和41年 | 1～6組 | 昭和58年 | 1～5組 | |
| 西高 | 昭和30年 | 1～4組 | 昭和42年 | 1～6組 | 昭和59年 | 1・4組 | |
| | 昭和31年 | 1～4組 | 昭和43年 | 1～6組 | 昭和60年 | 1～6組 | |
| | 昭和32年 | 1～4組 | 昭和44年 | 1～6組 | 昭和62年 | 1～7組 | |
| | 昭和34年 | 1～4組 | 昭和45年 | 2・3・5組 | 昭和63年 | 1～7組 | |
| | 昭和35年 | 1～5組 | 昭和46年 | 1～6組 | 平成元年 | 1～7組 | |
| | 昭和36年 | 1～5組 | 昭和47年 | 1～6組 | | | |

◎平成20年度分で平成20年3月31日までに前納されたもの

| | | | | | | | | |
|----|-------|--------|-------|-------|------|----|---------|------|
| 南高 | 昭和29年 | 2・4組 | 西高 | 昭和49年 | 4・5組 | 西高 | 平成4～20年 | 全クラス |
| 西高 | 昭和33年 | 1～4組 | 昭和50年 | 5・6組 | | | | |
| | 昭和45年 | 1・4・6組 | 昭和58年 | 6組 | | | | |

○会報編集委員(評議員)
 長岡 玲子 古瀬 孝子
 小松 節子 青木 智子
 奥山 潤子 たなか ゆうこ
 富樫 由美子 武田 靖子
 小松 史江
 ○会報担当校内理事
 佐藤 郁子 吉田 朋世

会報第35号はいかがでしたか。今年度より評議員になり編集委員として会報作りに参加させていただきましたが、編集委員の方々が、母校の先輩・後輩・恩師や在校生の活躍ぶりを紙面にてご紹介したく、1年前から情報収集されている様子を拝見し、さすが嚶鳴！と驚きました。来年の紙面作りのために、ご活躍されている方のご紹介やご感想など、事務局までお声をお寄せいただければ幸いです。お忙しい中、多数の原稿をお寄せいただきまして皆様ありがとうございます。どうぞ1年後をお楽しみに！



同窓会報へのお便りをお待ちしております

宛先 / 〒990-2492
 山形市鉄砲町1-15-64 山形西高校内
 嚶鳴同窓会報編集室「同窓生からのお便り」係
 お願い / 卒業年度、住所、電話番号をご記入の上
 お送りください。
 問合せ / TEL 023(641)3504 FAX 023(641)3516
 山形西高校内 同窓会報担当まで
 学校ホームページ / <http://www.yamagatanishi-h.ed.jp>



平成20年度 嚶鳴同窓会基本金決算

1 収入の部

(単位：円)

| | |
|-------------------|------------|
| 1. 前年度繰越金 | 13,142,924 |
| 2. 総会ご芳志 | 630,000 |
| 3. 総会残金 | 61,543 |
| 4. バッチ立替分 (20年度分) | 75,000 |
| 5. 定期預金利息 | 20,778 |
| 6. 普通預金利息 | 7,648 |
| 合計 | 13,937,893 |

(内、定期預金 7,400,000)

2 支出の部

(単位：円)

| | |
|----------------|---------|
| 1. 21年度総会補助 | 100,735 |
| 2. 総会記念写真代・送料 | 183,050 |
| 3. 喜寿記念品代 | 283,500 |
| 4. 勤続10年表彰副賞 | 45,000 |
| 5. 110周年記念広告料 | 105,000 |
| 6. 合唱コンクール作詞表彰 | 8,000 |
| 合計 | 725,285 |

(1は振り込み手数料を含む。)

3 差引残高

13,937,893円 - 725,285円 = 13,212,608円
 定期預金 7,400,000円
 普通預金 5,812,608円

平成20年度 経常費決算

1 収入の部

(単位：円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 増減 (△) | 摘 要 |
|-----|-----------|-----------|--------|-------------------|
| 入会費 | 708,000 | 708,000 | 0 | 3,000円×236人 |
| 会費 | 1,208,000 | 1,208,000 | 0 | 708,000円+500,000円 |
| 繰越金 | 400,156 | 400,156 | 0 | 19年度残金 |
| 雑収入 | 44 | 1,087 | 1,043 | 預金利子 |
| 計 | 2,316,200 | 2,317,243 | 1,043 | |

2 支出の部

(単位：円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 残 額 | 摘 要 |
|-------|-----------|-----------|---------|-------------------------|
| 総会費 | 790,000 | 790,000 | 0 | 総会、各支部会 |
| 会議費 | 200,000 | 199,946 | 54 | 評議員会、クラス幹事会等 |
| 後援費 | 100,000 | 55,000 | 45,000 | 会員後援など |
| 記念品費 | 75,000 | 75,000 | 0 | 新入会員の記念品費 |
| 印刷発行費 | 350,000 | 294,000 | 56,000 | 会報印刷、封筒印刷 |
| 事務費 | 20,000 | 5,439 | 14,561 | 事務用品他 |
| 通信費 | 150,000 | 101,650 | 48,350 | 連絡通信用葉書・切手 |
| 慶弔費 | 110,000 | 84,538 | 25,462 | 会員慶弔費その他 |
| 交通費 | 300,000 | 258,460 | 41,540 | 三役交通費、東京支部総会 |
| 諸費 | 200,000 | 160,328 | 39,672 | 入会式経費、全国大会出場餞別、事務室へ用紙代等 |
| 予備費 | 21,200 | 0 | 21,200 | |
| 計 | 2,316,200 | 2,024,361 | 291,839 | |

3 差引残高

(総収入) 2,317,243円 - (総支出) 2,024,361円 = (残高) 292,882円

平成21年度 経常費予算

1 収入の部

(単位：円)

| 項目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 増減 (△) | 摘 要 |
|-----|-----------|-----------|----------|-------------------|
| 入会費 | 672,000 | 708,000 | △36,000 | 3,000円×224人 |
| 会費 | 1,172,000 | 1,208,000 | △36,000 | 672,000円+500,000円 |
| 繰越金 | 292,882 | 400,156 | △107,274 | 20年度残金 |
| 雑収入 | 18 | 44 | △26 | 預金利子 |
| 計 | 2,136,900 | 2,316,200 | △179,300 | |

2 支出の部

(単位：円)

| 項目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 増減 (△) | 摘 要 |
|-------|-----------|-----------|----------|-------------------------|
| 総会費 | 820,000 | 790,000 | 30,000 | 総会、各支部会 |
| 会議費 | 19,000 | 200,000 | △10,000 | 評議員会、クラス幹事会等 |
| 後援費 | 70,000 | 100,000 | △30,000 | 会員後援など |
| 記念品費 | 75,000 | 75,000 | 0 | 新入会員の記念品費 |
| 印刷発行費 | 320,000 | 350,000 | △30,000 | 会報印刷、その他印刷 |
| 事務費 | 8,000 | 20,000 | △12,000 | 事務用品 |
| 通信費 | 120,000 | 150,000 | △30,000 | 連絡通信用葉書・切手 |
| 慶弔費 | 90,000 | 110,000 | △20,000 | 会員慶弔費、その他 |
| 交通費 | 260,000 | 300,000 | △40,000 | 三役交通費、東京支部総会 |
| 諸費 | 180,000 | 200,000 | △20,000 | 入会式経費、全国大会出場餞別、事務室へ用紙代等 |
| 予備費 | 3,900 | 21,200 | △17,300 | |
| 計 | 2,136,900 | 2,316,200 | △179,300 | |